

# ほのぼの通信

社会福祉法人まりも会

清瀬療護園

広報紙

## 第80号

〒204-0023 東京都

清瀬市竹丘3-1-72

清瀬療護園

TEL: 042-493-3235

Fax: 042-493-3234

発行

地域福祉委員会

(広報部門)

### 7月19日(水)

スイカ割り  
・水遊び

2階フロアー企画で広場にて「スイカ割り・水遊び」がありました。暑い夏の日でしたが、広場(ミスト(霧)発生装置)を作動させ、そんな中でスイカを割ったり、スイカに見立てた風船を割ったりして、楽しいひとときを過ごしました。



### 7月19日(水)

ゼリー作り&アイスクリーム作り

「スイカ割り・水遊び」と同じ日に、1階フロアーでは「デザート企画」がありました。アイスクリームとゼリーの2つのデザートを職員が作り、ゼリーにはイチゴ味とブルーハワイ味の二種類を用意し、その上生クリームをたっぷり載せました。ご利用者様は、好きなほうを選んで食べました。

### 清瀬喜望園 夏祭り

### 7月26日(水)

清瀬喜望園の夏祭りがあり「車組」「歩き組」に分かれて行きました。射的や輪投げなどのゲームやスイカ割りなどのイベントが催されていました。清瀬療護園のご利用者様はキッチンカーのデザート(フラッペやコーヒーフロートやジュースなど)が無料になるサービスがあり、テントの下の日陰で涼みながら飲食しました。

実習生たちがお出迎え



暑い日差しの中、テントで涼みました





9月14日(木)

クレープ作り (通所)

通所の日中企画で「クレープ作り」がありました。職員がフライパンでクレープの生地を作り、そこにご利用者様が選んだ、職員手作りの生クリームやチョコバナナ、チーズ、練乳イチゴ、ポテトサラダ、ピーナッツクリームなどをまいて包み、食べました。全部の味を食べた方もいました。またこのような楽しい企画をやりたいと思います。

感染症対策で、予定していた[夏祭り](8月)や[屋外型宝探しゲーム](9月)などのイベントが中止または延期になりましたが、ドライブ企画や創作活動など、できる範囲での活動をしました。(写真は通所の活動の一部)



7月24日(月)

防災訓練

生活介護部門(通所)

をメインとした大規模災害防災訓練がありました。訓練の内容は、地震が起こり園内で火災が発生、消火器による消火活動を開始するとともに、2階日中活動室(通所エリア)のご利用者様がスロープを通じて広場まで避難をするという内容でした。職員は「消火班」「避難誘導班」「救護班」等に分かれ、災害時用のトランシーバーで連絡を取り合いなが

ら、特に問題もなく火災消火訓練、ご利用者様の広場への避難誘導訓練を実施することができました。



### 誕生日を迎えて

## なぜ療護園の通所を選んだか

### 清瀬療護園 利用者（通所） 小林秀樹

この8月で53歳になりました。清瀬療護園の通所は昨年6月から利用しています。

利用することになった最大の理由は、ここ清瀬療護園の通所では「お風呂」に入れるからです。

なぜ「お風呂」なのかと言え、ここを利用する前に（私は一人暮らしをしています）、自宅でお風呂の最中に発作が起きてしまったことがあり、お風呂場で動けなくなることがあったからです。主治医やケースワーカーの人などに「もう一

人でお風呂に入ることはやめたほうがいい」「どこか施設で入浴できるところを探したほうがよい」と言われ、それから施設を探して、清瀬療護園が候補に挙がって、見学したらかななか良かったので、通所することに決めました。

清瀬療護園の通所はとても居心地がいいです。他の施設よりも広いし、電動車いすで自由に動き回れるし、楽しいイベントもあります。家から持ってきた新聞を読んだりテレビを見たり、卓上ボウリング、オセロ、坊

主めくり、トランプ、みんなで作った工作（創作活動）をしたり散歩に行ったりして、楽しいひと時を過ごしています。



## まさお日記

### これだから野球は面白い

～東京ドーム観戦！  
巨人軍の勝利に思う～



9月18日（月）、僕は読売ジャイアンツの本拠地、東京ドームにいた。デイゲーム、巨人対ヤクルトを観戦するためだ！試合が始まった。今回の試合は、追いつき、追い越せのシーソーゲームの展開となった！野球好きの人にはしびれる展開だ！

「まわりのチームが力をつけたのか。巨人軍の力が落ちてきているのか。…」  
それでもボクは巨人の応援をやるつもりはない。僕の乗っている電動車椅子だってオレンジ色のジャイアンツカラーだし、丸（まる）選手や岡本選手、坂本選手の応援にも力が入る。今年は今ひとつの調子の巨人軍だが、ボクはあきらめずに応援するぞ！。がんばれ原巨人軍！。ジャイアンツ！。

## いくの日記

### 清瀬喜望園の夏祭り

～車いすが壊れて～



7月26日（水）、ユニットのみんなと、清瀬喜望園の「夏祭り」に行きました。清瀬喜望園は隣にあるけれど、とても暑い日だったので、職員が車を出してくれました。清瀬喜望園に

着いたら、私の乗っていた電動車いすが壊れて動かなくなりました。だから付き添っていた職員さんが「手動」に切り替えた私の車いすを暑い中一生懸命押してくれました。私は電動車いすはとても重いので職員さんの腰が悪くならないか心配でした。でも大丈夫だったみたいで安心しました。

会場にはキッチンカーが来ていて、デザートを買っていただきました。喜望園の人に「清瀬療護園の利用者様は招待なので無料です」と言われたので、私はクリームの載ったプリンパフェを無料で食べました。とても美味しかったです。無料で食べられたので良かったです。職員は「有料ですよ」と言われて、お金を払って食べていました。テントの下の日陰で食べたので少し涼しかったです。暑かったけど楽しかったです。でももう少し涼しい秋だったらもっとよかったです。思いました。

（清瀬療護園 利用者）

# 勝哉さんのこと

清瀬療護園 職員 武川晃二

清瀬療護園で生活している渡辺勝哉さんは、いつもユニット(食堂兼居間)で自分の好きな新幹線のイラストや新幹線の名前をクレヨンを使って紙に描いています。その作品がたくさん、園内に飾ってありますので、機会がありましたら是非見て下さい。

11月に渡辺さんはお誕生日を迎えます。そんな電車好きで渡辺さんの為に、今度、西武池袋線を走っている新型の特急電車「LOWE(ラビュー)」に乗って秩父(埼玉県北西部)への日帰り旅行を考えています。

渡辺さんは以前、清瀬療護園の日帰り旅行で、東京駅から大宮まで新幹線に乗ったことが2度ほどありますが、今度は新型の特急電車、その名も「LOWE(ラビュー)」！

座席は贅沢(Luxury)なりビング(Bing)のような広々とした空間に備えられ、車窓は天井から床まで広がり素晴らしい眺望(View)が望めるそうです(ラビューの名前の由来だそうです)。渡辺さんにめいばい楽しんでいただきたいと思っています。



自分で描いた絵の貼られている廊下の前でポーズをとる渡辺勝哉さん

# 白熱したオセロ対決！

Zoomで『みずき』のご利用者様と

清瀬療護園 職員(OT) 成田恵子

9月4日、清瀬療護園のご利用者様が、Zoom(インターネットを使った画面上でのやり取り)にて他施設のご利用者様とオセロ対決を行いました。

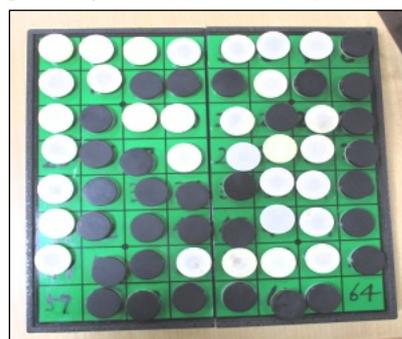
対戦相手は、府中市にあります社会福祉法人足立邦栄会の運営する『障害者支援施設みずき』の男性ご利用者Y様。日本オセロ連盟の認定するオセロ3級を取得されています。そして、清瀬療護園を代表して、通所をご利用されている永原様が対戦されました。所要時間は40分程度、白熱したゲームでした。

先攻は永原様。駒の色は黒。序盤は、オセロの駒をお互いにテンポ良く置いていきましたが、中盤からお互いにじっくりと熟考される様子が伺えました。駒を置くのに1分以上考える場面もありました。永原様は、知る人ぞ知る、清瀬療護園の「オセロ名人」。

以前から数々の対戦を勝利で収められており、コロナ禍前に開催された『清瀬療護園オセロ大会』で優勝した経歴をお持ちです。その永原様をもってしても、『みずき』のY様は強敵でした。途中、永原様も「いやあ、強い強い…」「こりゃ負けるかも…」と残念そうにつぶやいていました。ところが、最後には、劇的なドラマが待っ

ていました！

下の写真の通り、下側の左角および右角を残してゲームオーバー。お互いの駒を数えてみると、31対31のスコアドロでした。



「えっ！こんなことってあるの？！」と、その場では皆々大興奮！『みずき』のY様も職員さんも、とても驚かれています。様子で、Zoom画面越しに興奮が伝わってきました。今後の予定として、オセロ対決の幕を閉じました。後日、みずきの職員さんから「感動しました」との感想をいただきました。

今はまだ難しいでしょうが、Zoom画面越しではなく対面でお互いの施設を行き来できる日が来るよう、願うばかりです。そして、永原様だけでなく、他のご利用者様も、ご参加いかがでしょうか？「我こそはオセロ名人！」と自薦他薦問いません。勝っても負けても引き分けても、ハラハラドキドキ、ワクワク感を皆で楽しませよう。